2026年11月10日

各　　位

会 社 名 ：大 日 精 化 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 ：代表取締役 社長執行役員 CEO　高橋 弘二
（コード番号 4116 東証プライム）
問 合 せ 先 ：CFO 経理・財務本部 本部長　浅利 祐爾
TEL 03-3662-1638

連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026年８月６日に公表いたしました2027年３月期の連結業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1.　2027年３月期通期連結業績予想の修正(2026年４月１日～2027年３月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 131,800	百万円 11,500	百万円 12,400	百万円 8,700	円銭 127.46
今回修正予想（B）	134,900	13,300	14,100	9,200	140.54
増減額（B－A）	3,100	1,800	1,700	500	－
増減率（%）	2.4	15.7	13.7	5.7	－
（参考）前期連結実績（2026年３月期）	124,294	7,610	8,490	8,101	118.32

（注）当社は、2026年４月１日付で普通株式１株につき４株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、2026年３月期の「１株当たり当期純利益」を算定しております。

2.　修正の理由

売上高については、中東情勢の影響を受けるものの、高付加価値製品の販売が好調であること及び原材料価格高騰に伴う価格改定により、増収となる見込みです。

営業利益については、第３四半期連結累計期間以降も引き続き高付加価値製品の販売が好調と見込まれること、原材料高騰や不採算製品に対する価格改定や各種コスト削減の徹底による収益改善を進めていること等により、増益となる見込みです。

親会社株主に帰属する当期純利益については、2026年９月15日付適時開示「(開示事項の経過）事業構造改革の実施に関するお知らせ」において公表いたしました全社的な事業構造改革の実施に伴い、「事業構造改善費用」として約24億円（一部の６億円については当中間連結会計期間に計上済み）の計上を見込んだ金額としております。

（注）本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる場合がございます。

以　上